

市民文芸

歌壇

岩崎 聰之介 選

弟に貰いたる白菜甘からん柔らかからん黄清
海原に映ゆるハマナス咲く頃の郷里橋葉よ今
も行かれぬ 佐藤喜和子
遠き日に教えられたる藤乃流今も踊らるるし
あわせにあり 高子うみん
足跡は餌をさがしけむイノシシか昼を過ぐる
に凍りたるまま 佐藤 啓子
葉の野菜おすそわけたと頂きぬ一人暮らしに
やさしさしみる 鎌田ねい子
わが余生指折り数えて銀を買う使えば軽し浅
き春の土 後藤今朝雄
冬ざれの庭のひともと山茶花の淡き日差しに
蕾ふくらむ 阿部はぎの
かんぽ、あんぽ漸く田んぼに落ち着きぬ難聴
の老いのたのしき会話 山田 演
寒風を遮る如く梅の枝ふくらみかけたる雷守
りぬ 菅野ちさよ
白鳥が水の流れに負けまいとうまく滝よけ
ひつしに泳ぐ 遠藤 舞
【評】一首目、第三句、四句の畳み掛けがいい。
葉を捲くも居られるか、嬉しそうだ。
二首目、檜葉町は原発より二十キロ圏で、
現在居住不可。ふるさとの彼の海の声とハマ
ナスを思うほかない無念を詠う。
三首目、お赦しを得て記すが、九十になら
れたと仰る。思いを確かに伝える歌だ。

俳壇

山家 弘子 選

早春の波の輝き乱反射
どか雪の参道揺くや空高く
雪折れの松の香りの匂ひたつ
地震の宿海へと雪の降りてをり
コバルトの空に浮きたつ雪蔵王
大雪を掻き終へ朝の一服茶
岩松 隆志
和田 游稀
沼田 營火
服部 忠孝
高子うみん
遠藤 舞



鑑札は必ず持参してください

平成26年度

「狂犬病予防注射と各種届出の受付」を行います

生活環境課 ☎22-1314

■必ず予防注射を受けましょう！

狂犬病予防注射を28ページの日程で行います。狂犬病予防注射は「狂犬病予防法」により、すべての所有者に義務付けられていますので、最寄りの会場で注射を受けてください。

集合注射の日程で都合がつかない場合は、できるだけ6月30日(月)までの間に指定動物病院で個別に注射を受けてください。

■死亡届、登録変更届を忘れずに！

愛犬が死亡した場合、飼い主や住所に変更があった場合は、生活環境課で手続きを行ってください(印鑑必要)。集合注射会場でも届出を受け付けますので、ぜひこの機会にお済ませください。

■注射などの手数料と持ち物など

- 対象犬 生後91日以上の子犬
※90日以下の犬は注射できません。
- 持ち物 鑑札(丸形)、申請書、フンを始末する道具
- 手数料 新規登録、鑑札再発行の方は注射のほかに(1頭当たり)
・注射のみ(注射済票を含む) 3,020円
・注射+新規登録(鑑札交付) 6,020円
(内訳:注射料3,020円、登録料3,000円)
・注射+鑑札再交付 4,620円
(内訳:注射料3,020円、鑑札料1,500円)
※おつりのないようにご協力をお願いします。

■集合注射会場で受ける場合の注意事項

- ・下記の申請書と問診票を必ずご記入の上、犬鑑札と一緒に会場にお持ちください。
- ・会場には、犬を制止できる方が連れてきてください。事故などを防ぐため係員の指示に従ってください。
- ・注射は、①獣医師の問診→②注射→③申請書受け付け・料金の支払い→④注射済票受領となります。
- ・フンの後始末をする道具を持参し、フンをした場合は必ず持ち帰り処理してください。

■指定動物病院で受ける場合(指定動物病院は裏面に記載)

- ・集合注射の日程で都合がつかない場合は、指定動物病院で注射を受けてください。
- ・指定動物病院には、電話で予約を行い、予約日には、申請書と問診票に記入の上、犬鑑札と一緒に持ちください。料金は、狂犬病予防注射料金のほかに、個別注射料が加算されます。詳しくは、指定動物病院に直接お問い合わせください。

■申請書は記入漏れのないようにお願いします。

システムに入力するため、申請書内の項目はすべて記入してください。2頭以上飼っている場合は、用紙をコピーするか、メモ紙に申請書・問診票の内容を写して記入し、お持ちください。

柳壇

四電英 夫 選

雪の庭朝日にキラキラ光りたり
二つ三つ摘み露の馨香りたつ 菅野ちさよ
梅の香や温室育ち部屋に満つ 末吉アツ子
大雪の道なき道になりけり 別当内信夫
【評】一句目、早春の川は水嵩が増し音を立てて勢よく流れてゆく。太陽の光が川波に照り輝き七色の光を放ち、眩しくて目が開けていられない位。その光線の美しさに息をのんで眺めていたのである。
二句目、立春を過ぎてから二度のドカ雪。大雪注意報も出た。お寺にお参りに来る人のために雪を掻くのも重労働である。掻きあげた雪を「空高く」とは言い得て妙。
三句目、今までにない大雪で自慢の松が枝折れしてしまった。無残なその姿に雪吊りをして守ってあげられなかったことが悔やまれてならない。松の香りが悲しみを誘う。

薬師寺の香る臘梅春を待つ 木須 孝子
高級酒どんな味かと舐める下戸 阿部はぎの
米づくりアベノミクスの矢が欲しい 遠藤 舞
福豆に願ひ飛び入る家の幸 村上 照夫
ねこ柳開くに早い雪解水 遠藤 舞
本音だけ残して終る家族会 草野 清
カラスさえ過疎は嫌だと町に増え 山田 風流
八十路過ぎブラックジョーを思い出し 鎌田 三無
まだ卒寿やりたいことで目が回り 高子うみん
有り難きやつするパスの初利用 末吉アツ子
【評】一句目、薬師寺の梅・常林寺の桜は、白石の春の風物詩。梅は咲いたか桜はまだか。豪雪に疲れ果て一日も早い春が待たれる。
二句目、下戸にとっては、どんな高級酒も猫に小判。一気飲みなどは論外。「ビールかけ下戸には奇異なバカ騒ぎ」となる。
三句目、米づくりの季節到来。減反強化。補助金削減。価格は低迷。三本の矢は頭上を通過するばかり。的中するよう願うこと切。

小中学生16人と3団体を顕彰 吉見教育基金顕彰事業顕彰状授与式

スポーツや芸術で顕著な功績を上げた小中学生をたたえる「平成25年度吉見教育基金顕彰事業顕彰状授与式」が3月9日、健康センターで行われました。この基金は、平成9年に解散した和洋裁学校「吉見学園」の理事長を務めていた吉見たけさんから、「子どもたちの教育に役立ててほしい」と寄付された現金を基に設立。

- 白石中: 甲羽ウイルソン貴士(陸上)
南中: 遠藤裕太(空手)・川島賢人(空手)
- 団体(スポーツ部門)
白石中新体操部代表 浅野里彩、東中男子新体操部 佐藤綾人
- 個人(芸術部門)
白石第一小: 小室匡平(ミニマイ)

- コンカーラリー)・小野光稀(書)、黒田菜緒(書)・佐藤茉奈(詩)
白石第二小: 吉田千紘(書)・志村和(ピアノ)
深谷小: 大野千夏(画)
- 団体(芸術部門)
仙台市青葉少年少女発明クラブ チーム片倉代表 鎌田智紀(発明)



▲式典終了後、風間市長・角張白石文体育振興財団理事長と記念撮影する児童や生徒たち

登録年度 鑑札番号	平成 年度第 号	更新・新規・再交付	受付整理No.	
			※記入不要	
フリガナ			電話番号 (携帯可)	
所有者氏名			自治会名	
所有者住所	白石市		鑑札の有無	有・無
犬の種類		犬の名	犬の体格	大・中・小
犬の生年月日	年 月 日生	性別	犬の毛色	
そのほか、犬の特徴となる事項				

■狂犬病予防注射 問診票(健康チェック) ※注射前に必ず記入してください。

- 会場では、健康な犬のみ注射できます。問診時の参考にしますので、該当する項目に○をしてください。
- 1 現在、愛犬に体調の悪い所はありますか? はい・いいえ
 - 2 現在、何か治療を受けていますか? はい・いいえ
 - 3 生理中・妊娠中・授乳中ですか? はい・いいえ
 - 4 1カ月以内に、ほかの予防注射を受けましたか? はい・いいえ
 - 5 狂犬病ワクチンや混合ワクチンで、副作用が起こったことはありますか? はい・いいえ

※必ず鑑札もお持ちください。申請書の記入漏れや鑑札を持参されない場合は、受け付けが後になることがあります。